

PRESS RELEASE

平成27年12月15日

関係各位

井関農機株式会社

新商品の発表について

下記17品目32型式の新商品を発表いたしますので、ご連絡いたします。

記

<u>国内向け</u>			発売月	
コンバイン	フロンティア	HFC325	1型式	平成27年12月
	フロンティア ファイター	HFG325	1型式	平成27年12月
	フロンティア ファイター	HFR338・440	2型式	平成28年 5月
	フロンティア ファイター	HFR450	1型式	平成27年12月
		HC403	1型式	平成27年12月
乾燥機	ドライボーイ	GML250～450	5型式	平成28年 3月
	ドライボーイ	GHL30・40BN	2型式	平成27年12月
籾すり機	スーパーメイト	MG43・53-K MGJ43・53-K MGP53-K	5型式	平成27年12月
	スーパーメイト	MG63	1型式	平成27年12月
管理機		KK43	1型式	平成27年12月
		KC333	1型式	平成27年12月
乗用管理機	愛さいか	JKB23-CY	1型式	平成28年 7月
野菜移植機	ナウエルエース	PVZ1	1型式	平成27年12月
ISEKIアグリサポート	土壌センサ搭載型可変施肥田植機	NP80-FV	1型式	平成28年 3月
	収量センサ付きコンバイン	HJ4075～6098-S	3型式	平成27年12月
<u>海外向け</u>				
トラクタ	欧州向け	TLE3400	1型式	平成28年 3月
	東南アジア向け	NT	4型式	平成27年12月

プレスリリース内に表記されている記号について

オンリーアイマーク … 井関農機(株)が特許出願中および特許として認められた機構を示すマーク



以上

PRESS RELEASE

お求めやすさと使いやすさを両立。
HFCシリーズに、25馬力クラスを新発売。

キセキコンバイン HFC325

当社はこのたび、コンパクト3条刈コンバイン「フロンティア」HFCシリーズに、創立90周年を記念した25馬力クラスをラインアップに追加し、新発売します。

1. 開発のねらい

当社は本年創立90周年を迎えました。そこで、お客様の長年のご愛顧に感謝し、大好評のコンバイン「フロンティア」HFCシリーズに、国内排出ガス規制適応外の25馬力エンジンと人気の装備を搭載した90周年記念機を投入し、お客様の低コスト農業を力強く応援します。

2. 発売型式

「フロンティア」 HFC325（3条刈 25馬力）

3. 主な特長

1) 充実装備・高能率作業を低価格で実現！

作業の高能率化と装備の充実を図りながら、国内排出ガス規制適応外の25馬力を新たにクラスに追加しました。

2) 高能率作業を可能にしたニューコンセプトコンバイン

①大排気量・高出力エンジン搭載

軽量コンパクトな車体にマッチ25馬力エンジンを搭載しましたので、余裕のある馬力で高負荷作業でも力強く行えます。

②高能率作業を可能にする優れた脱こく性能「ツインエイトスレッシャー脱こく部」

こぎ胴・2番処理胴・排塵処理胴から構成される、高精度・高能率な脱こく部を搭載しています。メインのこぎ胴には585mm幅のロングこぎ胴を採用しました。さらに、こぎ室後端に刺さり粒回収室を設けていますので、ロスが少ない脱こくが可能です。

3) 使い易さ・刈り易さを追求した操作機構

- ①スムーズな旋回を可能にする新操舵「I-T. a. c. h. (アイタッチ) (AT型) 

パワーステアリングレバーの操作角度に応じて左・右のクローラの回転を直進から、ブレーキ旋回まで無段階制御できますので、湿田作業でもオペレータの意のままに操れるスムーズな旋回を実現しました。さらに、HSTレバーに配置した「ターンスイッチ」により、左・右のクローラが逆回転するスピントーンができ、機動力に優れた旋回が行えます。

- ②キセキオリジナルの「ズームオーガ」 

オーガ（排出用の筒）が電動で伸縮する、ズームオーガを搭載しています。オーガの排出位置を800mmの範囲で調節することができますので、排出時の位置合わせを簡単に行うことができます。また、オーガ先端部が低い位置まで下がる、「ローヘッドオーガ」機構も搭載しましたので、カバー掛けが楽に行えます。

- ③運転席から操作可能！「リモコンナローガイド」 

運転席からナローガイドの開閉ができますので、作業開始前、移動前、手こぎ時に、運転席から降りる手間が省けます。

- ④あぜ際・中割り作業らくらく「リモコン分草杆」 

運転席から右分草杆先端を、ワンタッチで約10cm左右に動かすことができます。刈取条数に最適な刈幅に切り替えることで、あぜ際、中割り作業を楽に行うことができます。また、通常の回り刈り時は、切りワラを右分草杆にひっかける心配がありません。

4) 高い湿田走破性・悪条件適応性

- ①「車体水平制御」で湿田走破性向上 (R型)

ぬかるんだ圃場でも、常に車体を水平に保つことができますので、揺動棚を常に水平に保ち、安定した脱こく性能を発揮できます。また、最低地上高を220～300mmまでの間で任意の高さに設定できますので、湿田走破性が大幅に向上します。

- ②悪条件作業にも適応！業界初※「シーブスクレーパ」標準装備 

シーブ面に設けたスクレーパが、自動でシーブ面に付着した土やワラクズ等を掃除します。シーブ面を常にクリーンな状態に維持することでシーブ全面を利用した選別が行えますので、ろ過能力の安定と処理能力を高めることができます。

(※平成27年12月現在 当社調べ)

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

平成27年12月

6. 販売目標台数

年間220台

7. 希望小売価格（消費税込）

HFC325 4,168,800円～4,773,600円



HFC325GZKHWC

PRESS RELEASE

お求めやすさと使いやすさを両立。
HFGシリーズに、25馬力クラスを新発売。

キセキコンバイン HFG325

当社はこのたび、3条刈コンバイン「フロンティアファイター」HFGシリーズに、創立90周年を記念した25馬力クラスをラインアップに追加し、新発売します。

1. 開発のねらい

当社は本年創立90周年を迎えました。そこで、お客様の長年のご愛顧に感謝し、大好評のコンバイン「フロンティアファイター」HFGシリーズに、国内排出ガス規制適応外の25馬力エンジンと人気の装備を搭載した90周年記念機を投入し、お客様の低コスト農業を力強く応援します。

2. 発売型式

「フロンティアファイター」 HFG325 (3条刈 25馬力)

3. 主な特長

1) 人気の機能はそのままに、シンプル仕様で低価格を実現！

好評の刈取フィードチェン自動停止（ピタトマル）や刈取定点停止制御はそのままに、機能を絞り込んで、国内排出ガス規制適応外の25馬力を新しくクラスに追加しました。

2) 耐久性に優れた本格3条の車体

25馬力のエンジンながら、耐久性に優れた本格3条刈の車体を採用しています。

3) キセキオリジナルのズームオーガ（Z型）

オーガ（排出用の筒）が電動で伸縮する、ズームオーガを搭載しています。オーガの排出位置を1mの範囲で調節することができますので、排出時の位置合わせを簡単に行うことができます。

4) マルチアイ

視認性の高い液晶モニターを操作席の正面に配置していますので、作業中目線をほとんどそらすことなく作業ができます。

5) ツインエイトスレッシャー 

こぎ胴・2番処理胴・排塵処理胴の3つの胴から構成される、高精度・高能率な脱こく部を搭載しています。

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

平成27年12月

6. 販売目標台数

年間70台

7. 希望小売価格（消費税込）

HFG325 4,781,160円～4,948,560円



HFG325GZVDW

PRESS RELEASE

「フロンティア ファイター」シリーズに
本格3条刈、コンパクト4条刈が
装備を充実させて新発売。

キセキコンバイン HFR338・440

当社はこのたび、本格3条刈、コンパクト4条刈としてご好評いただいているHFG335、435をモデルチェンジし、「フロンティア ファイター」HFRシリーズとして、3条刈38馬力、4条刈40馬力をラインアップに追加し、新発売します。

1. 開発のねらい

コンパクト4条刈のHFG435は、その高い条件適応性から好評をいただいておりますが、近年圃場区画は拡大傾向にあり、大容量グレンタンクの搭載が求められています。今回、このような要望に応えるため、4条刈は従来機（HFG435）より約17%増量した1,050Lタンクを搭載し、さらに条件適応性を向上させて新たに投入します。

また、4条刈と同一の脱こく部を搭載し、安定した作業を行うことができる本格3条刈も同時に投入します。

2. 発売型式

「フロンティア ファイター」 HFR338（3条刈 38.0馬力）
HFR440（4条刈 40.0馬力）

3. 主な特長

1) 高能率・高精度設計

①安定した脱穀性能

3つの胴を持つスーパーインエイトスレッシャー脱こく部とシーブスクレーパを搭載し、条件適応性を高めました。

②視認性を高めた操作席

操作席周りの自動制御パネル等を平面的にレイアウトしましたので、座った状態でも分草杆先端の視認性が向上しました。

2) 圃場にやさしい低接地圧 (R型)

軽量な車体と、ロングクローラの組み合わせにより、湿田に強い低接地圧を実現しています。また、クローラ終端部分を切り上げた舟形クローラを採用しましたので、湿田での後進時も泥はけがよく、安定した走破性を実現しています。

3) 作業性を向上させる充実装備

①アクセル操作不要「IQアクセル」搭載で省エネ作業 (A型)

作業中のエンジン回転数を自動で制御します。また、作業をしない時は自動でエンジン回転がアイドルまで下がりますので、省エネです。

②刈取準備がスムーズ「リモコンナローガイド」

ナローガイドの出し入れを、操作席から行うことができるようになりました。操作席から降りての出し入れが不要ですので、よりスムーズな作業が可能です。

4) 安全への配慮

安心して手こぎ作業ができるよう、脱こく回転とフィードチェンの速度を遅くする装置を設けています。さらに、万が一の場合でも緊急エンジン停止スイッチを押せば、即時にエンジン及びフィードチェンが止まりこぎ胴カバーが開きますので、安心です。

4. 主要諸元

添付チラシをご参照願います。

5. 発売時期

平成28年 5月

6. 販売目標台数

年間370台

7. 希望小売価格 (消費税込)

HFR338 5,619,240円～6,656,040円

HFR440 5,995,080円～7,031,880円



HFR440GZARLW

PRESS RELEASE

「フロンティア ファイター」シリーズに、
装備を充実させた本格4条刈、
50馬力クラスが新発売。

キセキコンバイン HFR450

当社はこのたび、4条刈HFG447をモデルチェンジし、本格4条刈、コンパクト5条刈シリーズとして昨年発表し好評をいただいている「フロンティア ファイター」HFRシリーズに50馬力クラスをラインアップに追加し、新発売します。

1. 開発のねらい

本格4条刈のHFG447は、その高い条件適応性から好評をいただいています。HFG447をモデルチェンジし、充実した装備に加え、作業能率は維持しながらも軽量化を図り、条件適応性をさらに向上させた4条刈50馬力クラスを投入します。

2. 発売型式

「フロンティア ファイター」 HFR450（4条刈 50.5馬力）

3. 主な特長

1) 高能率・高精度設計

①安定した連続作業を可能にする「逆流ツイン冷却ファン」

刈取作業中3分に一度逆風を起こすことで、ラジエータネットに付着したワラクズなどを吹き飛ばしますので、安定した冷却性能を発揮できます。

②3つの胴を持つ脱こく部に大径ロングこぎ胴を採用

こぎ胴の長さを従来機（HFG447）より約11%長くすることで、今後拡大が見込まれる多収量米などの高負荷収穫作業への対応を図っています。

また、刺さり粒によるロスを低減する為に、こぎ胴の終端部に刺さり粒回収室を設けています。

③排出作業を楽に、早くする「オーガ右前方排出」

籾の排出可能範囲を本機右側前方に拡大。操作席から楽な姿勢で、オーガ先端を確認しながら排出ができます。また、オーガ回転時間が短縮しますので、高能率な排出作業が可能です。

2) 圃場にやさしい軽量設計

走行部から脱こく部に至るまで、各部の構成を大幅に見直すことで、従来機(HFG447)と比較して約8%の軽量化を実現しました。

3) 作業能率・精度を向上させる充実装備

①フィードチェンシンクロ

作業中の刈取部の速度に連動してフィードチェンのスピードが変速します。刈取部から脱こく部への搬送姿勢が速度に関係なく安定しますので、脱こく性能が安定します。

②アクセル操作不要「IQアクセル」搭載で省エネ作業(A型)

作業中のエンジン回転数を自動で制御します。また、作業をしない時は、自動でエンジン回転がアイドルまで下がりますので、省エネです。

4) 安全への配慮

安心して手こぎ作業ができるよう、脱こく回転とフィードチェンの速度を遅くする装置を設けています。さらに、万が一の場合でも緊急エンジン停止スイッチを押せば、即時にエンジン及びフィードチェンが止まり、こぎ胴カバーが開きますので、挟まりを解除でき安心です。

5) ISEKIアグリサポートに対応(オプション)

お手持ちのタブレット端末などを通して、作業管理や機械管理の情報を簡単に記録することができ、農業経営を強力にサポートします。

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

平成27年12月

6. 販売目標台数

年間600台

7. 希望小売価格(消費税込)

HFR450 6,696,000円～8,974,800円



HFR450GZARLW

PRESS RELEASE

**キセキだけのエアークレンに
ズームオーガ仕様を追加。
さらに使いやすくなった普通型コンバインHC403を新発売。**

キセキ普通型コンバイン HC403

当社はこのたび、「作物とオペレータに優しい」「作業が簡単」をコンセプトとした普通型コンバインHC400をモデルチェンジし、普通型コンバインHC403として新発売します。

1. 開発のねらい

大豆、そば、麦対応普通型コンバインは、平成11年にHC300を発売して以来、その後もエンジン馬力の向上や新装備の追加を行ってまいりました。今回、国内排出ガス4次規制への対応を機に、高い評価をいただいている従来機の機能を踏襲しながら、ズームオーガを追加したHC403を投入します。

2. 発売型式

HC403（40.5馬力）

3. 主な特長

1) 余裕のハイパワーエンジン

国内排出ガス4次規制に対応したエンジンの搭載に伴い、埃の多い大豆の収穫時に安定した連続作業ができるよう、ラジエータカバーに付着するゴミを吹き飛ばす「逆流ツイン冷却ファン」を搭載しました。また、燃料タンク容量を従来機（HC400）に比べ約11%増量しましたので、これまで以上に連続作業も可能になりました。

2) 作物にも、オペレータにも優しい充実装備

①大豆に優しいキセキだけのエアークレン「エアークレン」にズーム機能追加（GZ型）

「エアークレン」が収穫した作物を風の力でやさしく搬送しますので、作物の損傷が少なく、汚粒の原因となるホコリも排出時に吹き飛ばします。また、構造がシンプルですので、排出後の残留を防ぎメンテナンスが簡単です。さらに、ズーム機能を追加し、3.0～3.8mの間でオーガ（排出用の筒）の伸縮が可能になり、位置合わせが簡単になりました。

②低負荷作業で能率アップ「新脱こく部」

こぎ歯の配列を螺旋（スパイラル）状にすることで、作物にやさしいスムーズな搬送を行います。また、コンケーブには通り抜けの良いロールパイプ式を採用することで刺さりも少なくなり、汚粒が低減し、高能率作業も可能です。

③アクセル操作不要「I Qアクセル」搭載で省エネ

作業中のエンジン回転を自動で制御します。また、作業をしない時は自動でエンジン回転がアイドルまで下がりますので、省エネです。

④室内から出し入れが可能「ワンタッチ補助ステップ」

運転席から補助ステップの張出・収納が可能になりました。刈取作業中、障害物などがあった場合に、操作席から降りることなく収納できますので便利です。

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

平成27年12月

6. 販売目標台数

年間230台

7. 希望小売価格（消費税込）

HC403 6,642,000円～8,640,000円



HC403GZCRSW

PRESS RELEASE

「遠赤ヒートリサイクル」搭載のエコ乾燥機 「ドライボーイ」GMLが新登場！

キセキ穀物乾燥機 GMLシリーズ

当社が開発した省エネ技術「遠赤ヒートリサイクル」を搭載しているGMLシリーズをモデルチェンジし、ICT（情報通信技術）を活用した省力、低コスト支援システム「アグリサポート」に対応した新型乾燥機として新発売します。

1. 開発のねらい

穀物乾燥機は、長時間におよぶ乾燥や高騰する燃料・電気料金に対して、乾燥時間の短縮化、営農経費の削減が課題となっています。当社は、このような課題を解決するため「遠赤ヒートリサイクル」技術の開発を行いました。

今回、従来機からの「遠赤ヒートリサイクル」に加え、乾燥状態をタブレットで管理することができる「アグリサポート」にオプション対応した新型乾燥機、「ドライボーイ」GMLを投入します。

2. 発売型式

「ドライボーイ」 GML 250（25石）、GML 300（30石）、
GML 350（35石）、GML 400（40石）、
GML 450（45石）

3. 主な特長

1) 遠赤ヒートリサイクル乾燥（H型）

従来の穀物の乾燥は、灯油を燃焼させた熱風を生芻に当て、排出された熱風は排風としてそのまま機外へ捨てていました。その捨てていた排風を再利用して乾燥に生かす省エネ技術が、「ヒートリサイクル」技術です。熱風の循環に加えて、遠赤外線による発熱、排風の余熱と湿度を再利用する「ヒートリサイクル」技術と組み合わせることで、素早く穀物の温度を均一に温めることが可能となりました。

2) スピード乾燥でゆとりある作業を実現（H型）

遠赤ヒートリサイクルの効果で素早く穀物温度を均一にすることで、穀物の内部から水分が抜けやすくなりますので、高速乾燥が実現できます*。

（*乾燥速度設定「お急ぎ」使用時）

3) 燃料、電気料金を大幅に削減する省エネ乾燥「イードライ」 (H型)

排風をリサイクルすることにより灯油の消費量を大幅に削減できます。

4) 穀物の水分ムラを自動で制御する「ムラトリノ」

収穫直後の穀物の水分は粒によりムラがあります。従来は水分ムラを取るために乾燥を休止して数時間放置する必要がありました。しかし、遠赤ヒートリサイクル技術により、素早く穀物の温度を均一にすることで、穀物間の水分の受け渡しが活発に行われるようになりました。これにより自動でムラが取り除かれ、作業の中断がなくなり効率的な乾燥作業が行えます。

5) アグリサポート対応 (オプション)

平成26年4月よりサービスを開始している「アグリサポート」にオプションで対応しています。水分移行・水分ムラ・作業履歴などの乾燥情報を設定し、水分などのデータを乾燥中にメールでお知らせします*。

(※インターネット契約が別途必要です。また、記録用タブレット端末が別途必要です。)

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

平成28年 3月

6. 販売目標台数

年間700台

7. 希望小売価格 (消費税込)

GML 250	1,609,200円～1,792,800円
GML 300	1,717,200円～1,900,800円
GML 350	1,825,200円～2,019,600円
GML 400	1,933,200円～2,084,400円
GML 450	2,041,200円～2,170,800円



GML 4 5 0 H

PRESS RELEASE

「遠赤ヒートリサイクル」搭載の大型乾燥機 「ドライボーイ」GHLに30・40石汎用型式追加！

キセキ穀物乾燥機 GHL30・40BN

当社が開発した省エネ技術「遠赤ヒートリサイクル」を織込んだ大型乾燥機「ドライボーイ」GHLシリーズに、30・40石の汎用型乾燥機をラインアップに追加し、新発売します。

1. 開発のねらい

農政の動向や米価の変動等の影響により、飼料用米や大豆等の主食用米以外への転作が拡大しつつあります。

将来的にさらに大豆等の乾燥へのニーズが高まると予想される市場状況を踏まえ、昨年発表した「遠赤ヒートリサイクル」機能を搭載した「ドライボーイ」GHLシリーズに、30・40石の汎用型乾燥機を追加し、投入します。

2. 発売型式

「ドライボーイ」 GHL30BN（30石）、GHL40BN（40石）

3. 主な特長

1) 豆類の乾燥もできる

30、40石クラスに、豆類も乾燥できる汎用型を追加しました。昇降機下のゴミ取り機能や、ラセン昇降機の回転数を制御し豆類の損傷を防止するインバータ、豆類専用の水分計を装備しています。

2) 遠赤ヒートリサイクル乾燥

従来の穀物の乾燥は、灯油を燃焼させた熱風を生粒に当て、排出された熱風は排風としてそのまま機外へ捨てていました。その捨てていた排風を再利用して乾燥に生かす省エネ技術が、「ヒートリサイクル」技術です。熱風の循環に加えて、遠赤外線による発熱、排風の余熱と湿度を再利用する「ヒートリサイクル」技術と組み合わせることで、従来よりも素早く穀物の温度を均一に温めることが可能となりました。

3) スピード乾燥でゆとりある作業を実現

遠赤ヒートリサイクルの効果で素早く穀物温度を均一にすることで、穀物の内部から水分が抜けやすくなりますので、高速乾燥が実現できます*。

(※乾燥速度設定が「お急ぎ」使用時)

4) 燃料、電気料金を大幅に削減する省エネ乾燥「イードライ」

排風をリサイクルすることにより灯油の消費量を大幅に削減できます。

5) 穀物の水分ムラを自動で制御する「ムラトリノ」

収穫直後の穀物の水分は粒によりムラがあります。従来は水分ムラを取るために乾燥を休止して数時間放置する必要がありました。しかし、今回の遠赤ヒートリサイクル技術により、素早く穀物の温度を均一にすることで、穀物間の水分の受け渡しが活発に行われるようになり、これにより自動でムラが取り除かれ、作業の中断がなくなり効率的な乾燥作業が行えます。

6) メンテナンス性を向上させる諸機能

穀物のゴミやチリを取り除く排塵機に、詰まりを感知するセンサを新設しました。詰りによる排塵機の作動不良を防ぎます。

遠赤外線放射体を引出せる機構を搭載しているため、作業終了後の掃除も簡単に行えます。

7) アグリサポート対応 (オプション)

平成26年4月よりサービスを開始している「アグリサポート」にオプションで対応しています。水分移行・水分ムラ・作業履歴などの乾燥情報を記録し、水分などのデータを乾燥中にメールでお知らせします*。

(※インターネット契約が別途必要です。また、記録用タブレット端末が別途必要です。)

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

平成27年12月

6. 販売目標台数

年間30台

7. 希望小売価格 (消費税込)

GHL30BN 2,268,000円

GHL40BN 2,484,000円



GHL 4 0 B N

PRESS RELEASE

扱すりをもっと簡単に！
「スーパーメイト」MG、MG J、MGP 3シリーズに
高効率モータ搭載のK型を型式追加。

キセキ揺動扱すり機 MG、MG J、MGP 3-Kシリーズ

当社はこのたび、基本コンセプトを「日本の扱すりを簡単にする」とした、使いやすく、操作が簡単な機能を搭載した揺動扱すり機「スーパーメイト」MG、MG J、MGP 3シリーズに、高効率モータを搭載したK型を型式追加します。

1. 開発のねらい

平成27年4月より施行されたトップランナー規制により、三相モータは高効率モータへの変更が求められています。

今回、操作が簡単で基本性能が良い扱すり機として高い評価をいただいています「スーパーメイト」MG、MG J、MGP 3シリーズに、高効率モータを搭載したK型を追加し、投入します。

2. 発売型式

「スーパーメイト」	MG 4 3-K (ゴムロール方式 4インチ)
	MG 5 3-K (ゴムロール方式 5インチ)
	MG J 4 3-K (ジェット脱ぶ方式 4インチクラス)
	MG J 5 3-K (ジェット脱ぶ方式 5インチクラス)
	MGP 5 3-K (ゴムロール方式 5インチ)

3. 主な特長

1) 高効率モータ搭載

平成27年4月より施行された、3相モータに対する「トップランナー規制」に対応した電力効率の高い高効率モータを搭載しました。

2) 簡単操作

①レバー1本で簡単操作「ワンレバー」

始動・循環・排出作業がレバー1本で行えるので、作業体勢を変えずに簡単に操作できます。

②次のレバー操作をお知らせ「おしらせナビィ」 

粃すり作業の状態に合わせて、始動・循環・排出のレバー操作をランプが光ってお知らせします。作業中に粃すり状態をチェックする必要がなく、面倒なすり始めやすり終わり作業が、スムーズに簡単に行えます。

③排出シャッターを自動で開閉「楽くるん」

粃の投入量が少なくなった場合に、仕上米排出を自動で循環に切替えます。粃すり機の穀物を一定量確保することができるので、仕上米に粃が混入することを防ぎ、安定した選別を行うことができます。

3) 高精度・高能率・高品質

①高精度・高能率選別板

選別面積が広く、粃を早い段階で頭部へ戻す選別板を搭載していますので、安定した選別が行えます。そして今回、選別穴の形状を最適化しましたので、更に高精度・高能率の選別が可能となりました。

②安定した選別性能を実現「自動排出機構付きゴミとり装置」 

選別板で選別する前に稗切れ・石などのゴミを除去しますので、安定した選別性能を実現しています。また、装置内に溜まったゴミを自動で排出する機構を設けましたので、作業後の清掃が簡単となり作業能率が向上します。

③2回選別するから穀物に優しい「パパッと選別」(MG J) 

選別板から頭部へ戻る穀物をもう一度粃と玄米に再選別することで、頭部に戻る玄米を少なくします。玄米の肌ズレ等の品質低下を大幅に軽減することができます。

4) 低騒音設計 (MG J)

ジェット脱ぶ方式を採用しており、作業音が静かです。

5) 作業を楽にする便利な装備

①選別板が見やすい「選別補助ライト」

選別部に、LEDライトを装備しました。薄暗い納屋でも選別板が良く見え、仕上米の取り出し量調節などが簡単にできます。

②しいなを自動で還元「しいなスロワ」

粃スロワを利用して、しいなを頭部に自動還元します。2番処理のわずらわしさがなくなり、作業性が向上します。

③昇降機清掃が楽になる「昇降機おそうじ機能」

昇降機のベルトに穀粒をかきだすスクレーパを取り付けることで、残米を出来るだけ少なくします。作業終了後の清掃性が向上します。

6) 高耐久仕様 (MG P)

従来機 (MG P 5) と比較して、ゴムロール・選別板の耐久性をアップしました。使用時間が長く消耗部品の交換の多い大規模農家でも、交換回数が削減できます。

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

平成27年12月

6. 販売目標台数

年間1,100台

7. 希望小売価格 (消費税込)

MG 4 3-K	814,320円～864,000円
MG 5 3-K	969,840円～1,019,520円
MG J 4 3-K	858,600円
MG J 5 3-K	1,014,120円
MGP 5 3-K	1,577,880円



MG J 5 3 DMK

PRESS RELEASE

**農業の大規模化に対応！
6インチ揺動籾すり機「スーパーメイト」MG63を新発売。**

キセキ揺動籾すり機 MG63

当社はこのたび、農家の大規模経営に対応した高品質・高精度・高耐久の6インチ籾すり機「スーパーメイト」MG63を新発売します。

1. 開発のねらい

近年、農政による担い手の補助・育成や、農業従事者の減少にともなう農地集積による規模の拡大に伴い、今後、農家の大規模化はさらに加速すると考えられています。

今回、このような大規模化する農家に対応すべく、高い基本性能や高耐久、簡便な清掃性を備えた6インチ揺動籾すり機「スーパーメイト」MG63を投入します。

2. 発売型式

「スーパーメイト」 MG63（ゴムロール方式 6インチ）

3. 主な特長

1) 高品質・高精度

① ツインモータ

選別と脱ぶ用のモータを別々に搭載しています。これにより、脱ぶ部の負荷変動に影響されない安定した選別を実現できるので、精度の高い高品質の籾すりを実現します。

② 異物除去装置

穀粒に混じった木片やゴミなどの異物を除去する、異物除去装置を搭載しました。詰りを防止して、安定した籾すり作業を行えます。

2) 高能率・高耐久

① 高耐久ロール

耐摩耗性にすぐれたロールを主軸に採用しました。耐久性が高く、ロール交換の手間が少なくて済みます。

② 高耐久選別板

特殊アルマイトコーティングで表面を硬化した選別板を採用しています。高耐久で錆にも強く、高い選別精度を保ちます。また、選別面積も広いため、効率よくきれいに選別できます。

3) 高い作業性

①選別板LEDライト

選別板上にLEDライトを搭載していますので、暗い納屋でも選別状態を確認できます。

②エア掃除機能

市販のエアコンプレッサを接続して残米弁を開け、エアスイッチを入れるだけで簡単に機内の清掃を行えます。

4. 主要諸元

添付チラシをご参照願います。

5. 発売時期

平成27年12月

6. 販売目標台数

年間20台

7. 希望小売価格 (消費税込)

MG63 2,905,200円



MG63

PRESS RELEASE

**野菜や麦の管理に活躍！
小型2輪管理機KK43を新発売。**

キセキ小型2輪管理機 KK43

当社はこのたび、野菜や麦などの中耕・培土作業に活躍する小型で扱いやすい2輪管理機KK4を、より使いやすい機能を搭載したKK43にモデルチェンジし、新発売します。

1. 開発のねらい

近年、急速に伸びつつある野菜作市場において、初心者でも取り回しが簡単で扱いやすい小型管理機は根強い要望があり、野菜だけではなく、陸稲や麦等の管理作業にも広く使用されています。

今回、今後も広がりを見せる野菜作市場へ向けて、様々なニーズに対応できる小型2輪管理機を投入します。

2. 発売型式

KK43（3.7馬力）

3. 主な特長

1) 便利な新機能

①ストレート前進3段変速レバー

従来、ベルトの掛替えが必要だった変速操作を、レバー操作のみで「低速」・「中速」・「高速」の3段階に調節できます。

②NEWデザインボンネット

従来機（KK4）のイメージを一新するNEWデザインのボンネットを採用しました。

③フロントヒッチ標準装備

作業機装着時の前後バランス改善用のフロントウェイト装着が簡単にできる、フロントヒッチを標準で装備しています。

2) 高い操作性&作業性

①バックデッドマンクラッチ

前進作業中はクラッチを「入」位置で固定でき、楽に作業を行うことができますが、変速レバーを「後進」位置にいと、デッドマンクラッチ（手を離すとクラッチが切れる機構）になります。後進時に余裕が生まれ、旋回をスムーズに行えます。

②サイドクラッチ（F型、FL型）

サイドクラッチが「入り」「切り」可能なので、旋回がスムーズです。

③ハンドル上下、ハンドル前後反転機構

ハンドル高さを多段階に調節できますので、作業条件や体格に応じて楽な姿勢で作業できます。さらに、S型はハンドルを180度組替えができますので、溝堀、土入れ作業の際便利です。

3) 充実の安心・快適機能

①スタンド標準装備

ハンドル高さ調節時や作業機の着脱時などに、転倒を防止するスタンドをワンタッチで出すことができます。

②緊急エンジン停止スイッチ

ハンドル中心位置に、押すだけですぐにエンジンを停止できる緊急エンジン停止スイッチを採用していますので、とっさの場合でも安心です。

4. 主要諸元

添付チラシをご参照願います。

5. 発売時期

平成27年12月

6. 販売目標台数

年間50台

7. 希望小売価格（消費税込）

KK43 171,720円～199,800円



KK43FL

PRESS RELEASE

**高精度な播種作業を実現！
ほうれんそうなどの野菜に最適な
真空播種機KC333を新発売。**

キセキ真空播種専用管理機 KC333

当社はこのたび、ほうれんそう等の野菜種子の高精度な播種作業を実現する、真空播種専用管理機KC333をモデルチェンジし、より扱いやすくしたKC333を新発売します。

1. 開発のねらい

ほうれんそう等の野菜種子の播種を高精度に行う真空播種専用管理機は、機体のコンパクトさ、バランス、播種精度で高い評価をいただいています。

今回、野菜農家へ向けて、変速段数や車輪の改良を加え、より扱いやすい真空播種専用管理機を投入します。

2. 発売型式

KC333 (3.7馬力)

3. 主な特長

1) 進化した新機能

①前進3段ギヤ変速

作業速度を、「低速」・「中速」・「高速」の3段階で調節できますので、播種精度を重視する方や作業能率を優先する方まで、幅広く対応します。

②ダブルノーラグタイヤの採用

従来機 (KC33) よりもタイヤ総幅が広くなり、播種床を確実に鎮圧し、均平にできます。また、機体のふらつきを軽減し、直進性も向上しました。

2) 簡単・安心機能

①サイドクラッチ

サイドクラッチの「入り」「切り」ができるので、真空播種機を搭載していても楽に旋回ができます。

②緊急停止バー

バック作業時や、とっさの場合でも緊急停止バーが体にあたるとクラッチが切れて自動停止しますので、安心して作業ができます。

3) 真空播種機 (別売)

①高精度な播種

真空圧を利用して種子を吸着させ優しく播種を行いますので、種子を傷つけず、発芽率の低下を軽減します。

②様々な栽培条件に対応

裸種子やコーティング種子に対応しており、栽培する作物に応じて、株間・条間の調節も可能です。2条用と4条用のバリエーションをご用意しています。

4. 主要諸元

添付チラシをご参照願います。

5. 発売時期

平成27年12月

6. 販売目標台数

年間15台

7. 希望小売価格 (消費税込)

KC333 249,480円



KC333FW

PRESS RELEASE

農薬散布時にクリーンな環境で安全快適作業
JKB23にキャビン仕様新登場。

キセキ乗用管理機 JKB23-CY

当社はこのたび、防除をはじめ複数の作業が行える乗用管理機JKBシリーズに、農薬の被ばくを防ぎながらエアコンで快適に作業ができるキャビン仕様をラインアップに追加し、新発売します。

1. 開発のねらい

近年、防除作業では、キャビン仕様による快適で農薬被ばくが防げる条件が求められています。今回、このような要望に応えるため、JKB23シリーズにキャビン仕様を追加し拡販を図ります。

2. 発売型式

「愛さいか」 JKB23-CY

3. 主な特長

1) 快適BIGキャビン

①快適作業

1,050mmの広々としたキャビン室内幅が、空間内の圧迫感を低減しています。キャビンには、夏場や冬場でも快適に作業できるようにエアコンを装備しています。また、防除作業時には農薬被ばくを防いで作業することができます。

②乗り降り楽々スライドドア

キャビンへのドアは機体前方にスライドする方式を採用しているため、ブームを収納したままでもスムーズな乗り降りが可能です。

2) 複数の作業が可能

防除はもちろん、うね立て、中耕、追肥等様々な作業を行えます。1台で水田から大豆、麦、野菜への作業展開が可能です。

3) アグリサポート対応で農業経営を支援

①お手持ちのタブレット端末などを通して、日頃の作業管理や機械管理情報を簡単に記録することができ、農業経営を強力にサポートします。

②GPSガイダンスシステム「リードアイ」(オプション)

画面表示で作業者のハンドル操作をサポートします。特に幅の広い防除作業時に次の工程に入る位置が画面上で確認できるため、従来のような目印を立てる必要がありません。

4) 基本性能

①防除は散布幅16.2m、タンク容量600L、ノズルは2方向(慣行、除草剤)を採用しています。

②エンジン馬力はディーゼルエンジン23馬力、変速はHST方式を採用しています。

4. 主要諸元

添付チラシをご参照願います。

5. 発売時期

平成28年 7月

6. 販売目標台数

年間150台

7. 希望小売価格(消費税込)

JKB23-CY 6,426,000円~6,879,600円



JKB23HP5CYBGV

PRESS RELEASE

急成長する野菜市場の作業能率を大幅アップ！
全自動野菜移植機
「ノウエルエース」PVZ1シリーズ新発売。

キセキ全自動野菜移植機 PVZ1シリーズ

当社はこのたび、全自動野菜移植機PVZ1シリーズ3型式を新発売します。

1. 開発のねらい

近年、急速に伸びつつある野菜作市場では、より効率的に作業ができる全自動タイプの移植機への需要が増えてきています。

今回、このような要望に対応すべく、高性能な機能を備えた全自動野菜移植機「PVZ1シリーズ」を新たに投入します。

2. 発売型式

「ノウエルエース」 PVZ1

3. 主な特長

1) 業界最速^{*}の高効率作業（60D、45TD）

業界最速^{*}の0.54m/sで植付け作業ができるため、作付面積の拡大に貢献します。

（^{*}歩行型全自動野菜移植機1条植。平成27年12月現在。当社調べ）

2) 便利な機能

①軽量で使いやすい新型ボディ

軽量で機体の取り回しがしやすく、圃場での旋回動作もラクに行えます

②わかりやすい操作パネル

株間の調整・苗空植えの設定は操作パネルのボタンを押すだけで行えます。わかりやすい表示で、1cm刻みで株間調節ができます。

③かんたん苗トレイ供給

独自の苗トレイ縦送り機構を採用していますので、確実かつ簡単に苗トレイを供給することができます。

④ワンタッチトレイ切替

トレイの切替は機体右側にあるレバーを180度回転させるだけ。128穴トレイと200穴トレイの切替がレバー一本でできます。

3) 高精度な作業を実現

①横開きホップを採用

植付けホップの開閉方向を横開きにすることで、苗適応性が向上しました。また、植付けホップによって開けられた穴は、鎮圧輪でしっかり鎮圧されるので、確実にきれいな植付けができます。

②水平リモート機構搭載

水平リモート機構の採用により、傾斜地でもうねの中央に植付けすることができます。

4) 全国の様々な体系に対応

①広い株間設定

株間は20～75cmの間で1cm刻みで設定することができ、多種多様な作物体系に対応できます。

②マルチ仕様 (MD型)

機体に装着したヒーターで、マルチに穴をあけながら植付けすることができます。熱によりきれいな穴を開けるので、確実なマルチカット作業が行えます。

③クローラ仕様 (TD型)

傾斜の多いほ場でも機体が安定して走行できるクローラを採用することで、高精度な植付けができます。

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

平成27年12月

6. 販売目標台数

年間150台

7. 希望小売価格 (消費税込)

PVZ1 1,373,760円～1,674,000円



PVZ 1 - 6 0 D

PRESS RELEASE

**「肥料の量」を考える田植機。
稲の倒伏を軽減し、作業効率向上！
業界初の「土壌センサ搭載型可変施肥田植機」を投入**

キセキ土壌センサ搭載型可変施肥田植機 NP80-FV

当社は、ICT（情報通信技術）を活用した省力・低コスト農業支援システム「ISEKI アグリサポート」のシリーズとして、施肥量を圃場内の肥沃度・作土層の深さに応じて自動でコントロールする「土壌センサ搭載型可変施肥田植機」を、業界に先駆けて市場投入します。

1. 開発のねらい

近年、肥料価格の高騰や農業従事者の高齢化、耕作放棄地の拡大が進んでおり、より一層の省力・低コスト化が求められています。そのような中、田植え作業では一枚の圃場単位で均一の施肥量で作業しているため、肥沃度が高い場所や作土層が深い場所があると、施肥が過剰になってしまう場合があります。施肥が過剰な場所では稲が倒伏し、刈取り時に作業ロスの発生やコンバインの故障リスクの増加、稲の品質低下の原因となっています。

そのため当社では、施肥過剰となる場所では自動で減肥することで一枚の圃場の稲の生育を平準化し、倒伏防止による収穫時の作業効率向上を図る可変施肥田植機の研究を行ってまいりました。今回、省力・低コスト農業を応援する田植機として、「土壌センサ搭載型可変施肥田植機」を市場に投入します。

本研究は、農林水産省が実施する「食料生産地域再生のための先端技術展開事業」の一環として、石川県農林総合研究センターと共同で行っているものです。

2. 発売型式

「さなえ」 NP80D-FV（8条植）

3. 主な特長

1) 施肥量過剰を判断し、自動で減肥

田植機に搭載した土壌センサが、作土層の深さとSFV（土壌中に含まれているイオンの総量）を瞬時に検知し、施肥量をコントロールします。倒伏による刈取り時のロスを防ぎ、稲の品質低下防止が期待できます。

2) 肥沃度・作土深MAP表示

センサで計測した圃場ごとの作土層の深さとSFV（土壤中に含まれているイオンの総量）を、マップに表示します。

4. 主要諸元

添付チラシをご参照願います。

5. 発売時期

平成28年 3月

6. 販売目標台数

100台

7. 希望小売価格（税込）

NP80D-FV 5,025,240円～5,192,640円



NP80DLPFV



PRESS RELEASE

収穫情報を教えてくれるコンバイン。
乾燥作業や肥培管理の作業効率向上！
「収量センサ付きコンバイン」を投入

キセキ収量センサ付きコンバイン

H J 4 0 7 5 ・ 5 0 9 8 ・ 6 0 9 8 - S

当社は、ICT（情報通信技術）を活用した省力・低コスト農業支援システム「ISEKI アグリサポート」のシリーズとして、稲麦の収穫情報（質量と水分）を圃場毎に計測する「収量センサ付きコンバイン」を、市場投入します。

1. 開発のねらい

近年、ICTの進歩により、これを利用した農業経営が推進されております。今回、このような市場の動きに対応し、刈取った稲麦の収穫情報（重量と水分）を測定する『収量センサ付きコンバイン』を開発しました。これにより乾燥作業の前に収穫量が判り、乾燥・調製工程の作業計画立案等の効率化が図れます。また、翌年の土作りや施肥設計に大きく役立ちます。

2. 発売型式

「ジャパン」	H J 4 0 7 5 - S	（4条刈 74.8馬力）
	H J 5 0 9 8 - S	（5条刈 97.9馬力）
	H J 6 0 9 8 - S	（6条刈 97.9馬力）

3. 主な特長

- 1) コンバインの本質である「収穫作業」を磨き続け、最強という思想（高精度・高能率・高耐久）を追い求めた「ジャパン」シリーズに、収穫情報を収集する機能を追加しました。
- 2) 圃場ごと、作業月日ごとの収穫情報を管理することができ、圃場管理や施肥設計の改善などに役立ちます。また、「ISEKIアグリサポート」シリーズの「土壌センサ搭載型可変施肥田植機」との組み合わせによって、より高度な施肥管理が可能になります。

4. 主要諸元

添付チラシをご参照願います。

5. 発売時期

平成27年12月

6. 販売目標台数

年間20台

7. 希望小売価格 (消費税込)

HJ6098-S 15,606,000円

HJ5098-S 14,796,000円

HJ4075-S 12,312,000円



HJ6098GZCSPLW

PRESS RELEASE

欧州景観整備市場へ
ベーシック仕様ながらも高い基本性能を備えた
低価格トラクタを新発売。

キセキ 欧州向けエコノミートラクタ TLE3400

当社はこのたび、欧州市場向けにベーシックな仕様ながらも、しっかりとした基本性能を確保した、幅広いユーザーにお求めやすい低価格トラクタとしてTLE3400を新発売します。

1. 開発のねらい

欧州市場では、景観整備市場向けに装備が充実した高機能トラクタをすでに販売しており、好評をいただいています。一方、近年、低予算の地方自治体や小規模請負業者からは、低価格でベーシックなトラクタの要望が高まっています。

今回、このような要望に応えるため、ベーシックな仕様ながらもしっかりとした基本性能を確保した、低価格トラクタTLE3400を投入します。

2. 発売型式

TLE3400（39馬力）

3. 主な特長

1) 新デザイン

モダンでスタイリッシュな新デザインボンネットを採用しました。また、操作席周りのレイアウトはシンプルで使い勝手が良く、機能性にも優れたデザインとなっています。また、メーターパネルは、燃料計をはじめエンジン回転数、アワメーターなどの計器類が一目で分かりやすい配置にしました。

2) 快適な操作性と居住性

レバー類を作業者の操作性を考慮した位置に配置し、スイッチは視認性の高い大型のものを採用しました。また、フロアマット、乗り降り容易に行える大型ハンドグリップとサブステップ、長時間作業でも快適なサスペンションシートを装備して、シンプルでありながら快適な居住性と操作性を実現しています。

3) 走行性能

トランスミッションには操作性に優れたHSTを搭載し、ノークラッチ無段変速で停止状態から最高速までショックの無い増減速が可能です。また、走行速度が速いため作業場所を移動する際の時間が短縮でき、効率良く作業が行えます。

4) 充実の装備

① インディペンデントPTO

走行系クラッチとは別にPTOクラッチを装備しており、走行と切り離して作業機用のPTOを「入り」「切り」ができるので大変便利です。

② 外部油圧取出し

外部油圧取出し1連を標準装備し、さらにオプションで外部油圧取出しを1連追加装着できますので、幅広い作業機に対応可能です。

③ 大容量燃料タンク

大容量の43L燃料タンクを搭載しており、一度の給油で長時間作業が行えます。

5) 良好なメンテナンス性

開く角度が大きい一体型フルオープンボンネットによって、エンジン回りの日常点検が容易になりました。

4. 発売時期

平成28年 3月

5. 販売目標台数

年間400台



TLE3400



PRESS RELEASE

東南アジア市場にマッチした 戦略トラクタNTシリーズを新発売。

キセキ東南アジア向けトラクタ NTシリーズ

当社はこのたび、東南アジア向けに新たに開発した戦略トラクタ、NTシリーズを新発売します。

1. 開発のねらい

東南アジアでは、近年、経済発展による農業人口の不足や食糧増産政策により、農業の機械化が急速に進んでいます。

過酷な長時間作業にも堪えうる耐久性、低燃費、また作業環境にマッチした基本性能を備えた、使いやすくオペレータにも優しい新型トラクタNTシリーズを開発し、東南アジア市場に投入します。

2. 発売型式

NT536（36馬力）、NT540（40馬力）

NT548（48馬力）、NT554（54馬力）

3. 主な特長

1) NEWエンジン

粘り強く、低燃費高出力を両立したエンジンを搭載しました。ランニングコストを抑えながらも、東南アジアで求められるハイパワーによる余裕の作業、作業時間の短縮を実現します。また、冷却能力が高く、オーバーヒートのリスクを軽減しています。

2) 作業環境に適合した基本仕様

①使いやすい前後進シンクロシャトル

前後進にシンクロメッシュを装備しコラム部に操作レバーを配置することで、ローダー作業、油圧上下操作時でも前後進の同時操作が簡単です。

②湿田に強いハイクリアランス

ミッションケース下の構造を見直し、ハイクリアランスを実現しました。

③大容量燃料タンク

大容量タンクを搭載していますので、低燃費エンジンの採用と合わせて一度の給油で長時間の作業が可能です。

④最適な前後バランス

作業機装着時もバランスウェイトを必要とせず、湿田でも沈みにくい最適な前後バランスです。

⑤小回り性

前輪の切れ角が大きく、最適な前後バランスと合わせて、高い小回り性を発揮します。

⑥大径ワイドタイヤで湿田性能向上

大径ワイドタイヤを装備していますので、湿田でも安定した駆動力を発揮します。

⑦東南アジアでの作業にマッチした車速設定

素早い移動に便利な移動速と、ハイスピード作業にマッチした車速を設定しました。

3) 過酷な使用に耐える耐久性

①寿命の長い大容量クラッチ

フロントドーザ作業も余裕でこなす大容量クラッチを装備しています。

②高耐久アクスル

大径のフロントアクスルハウジングを使用していますので、高負荷作業に対応しています。また、防泥性を向上したオイルシールを採用しました。

③高負荷対応の大径後輪ハブ

後輪ハブのピッチを大きくすることで、高負荷作業に対応しました。

4. 発売時期

平成27年12月

5. 販売目標台数

2,000台



NT554FSR